



▲これからも、信号と交通ルールを守って道路を渡ります！（仲泊北交差点信号点灯式・2月24日）

目次

- 平成22年度 施政方針
- 老人会と児童生徒 給食会で交流
- 美ら島沖縄総体 男子ソフトボール競技開催まで150日
- 南農業技術支援センター落成
- 夢キラリ☆創造ロボコンで確認したチームワーク

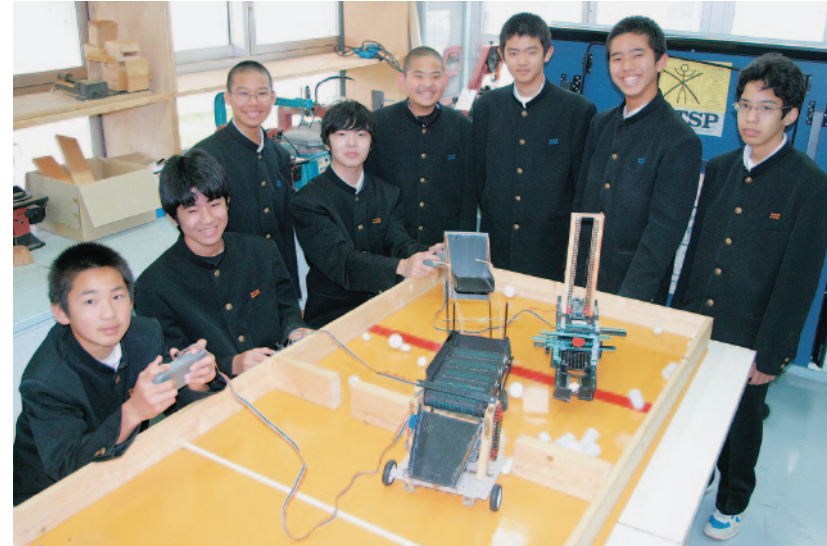
村のひと

総人口	10,398人(+31)
男	5,260人(+10)
女	5,138人(+21)
世帯数	4,283戸(+5)

*平成22年2月末



村民の数だけ夢がある。今回は、第8回創造アイデアロボコンテスト県中学生新人大会で、ロボコン大賞を受賞した仲泊中学校の皆さんです。



同大会は中学生が決められたルールに従い、オリジナルのロボットを作成し、その性能やアイデアを競う合うものです。3月6日に行われた大会で、仲泊中2年生チーム「MATH」が最も優れた作品に贈られるロボコン大賞に輝き、競技部門でも準優勝を手に入れました。1年生チーム「ビーンズファイターズ」も30チーム中13位と健闘しました。

試行錯誤で答えを探す

両チームを指導したのは同校技術・家庭科教諭中村哲也先生。今大会の競技規則を見た時に、数種類のアイデアを、いかに分類し決められた場所に仕分けられるかがカギと考え、生徒たちにアドバイスを送っていました。大会を通して「技術面では、加工精度がも



中村先生(後列右)とメンバーたち

単にあきらめない」ことを学んでほしいと中村先生は言います。都市部の学校と比較すると村内の小中学校はいわゆる小規模校に分類されますが、「でも、人数ではない、アイデアや実力で勝負すれば、勝てるということ」をこの大会で分かってもらえれば」と話してくれました。

3週間で得たもの

今回、大会に参加するに当たって、ロボットをわずか3週間で仕上げたメンバー、一番苦労したのはやはり中村先生が気になっていた「アイテムの分別」でした。そこに時間を注いだ甲斐があって、見事にロボコン大賞を受賞しました。ロボコン大賞を受賞した「MATH」の喜納元気君は「考える力が上がった」松田弥斗君は「発想力が豊かになった」仲村彰仁くんは「一人の考えをすぐに否定しないこと」原田拓真君は「物づくりの知識と失敗してもあきらめずに次を考えるような力」とそれぞれ大会を通して得たものを語ってくれました。また、ロボット制作の途中であきらめかけていた1年生の中村綾真君、山城朝斗君、山城真史君、長浜蒼志君の四名は異口同音に「みんなで頑張れることを知り、チームワークの大切さ」を得たと話してくれました。



▲役場で村長らに技術を披露

した。部活もそれぞれ違う四名ですが、新たな友情も芽生えたそうです。

次は九州、先輩に続く

最後に皆さんの夢について尋ねました。元気君は「人とかかわりあう仕事につきたい」弥斗君は「卓球部のキャプテンとして九州大会に行きたい」彰仁くんは「人のためになる、緑の下の方力持ちになりたい」拓真君は「高専を目指し将来はIT関連の仕事に」綾真君は「美術の先生や野球の監督」朝斗君は「ロボコン大会の全国制覇」真史君は「先輩方に続いて大賞をとりたい」蒼志君は「僕たちもロボコン大賞を続けていきたい」とそれぞれ語ってくれました。

それぞれの夢は違えど、今回得た知識や技術・友情をぜひ今後の夢達成のために生かしていただきたいです。

「夢☆キラリ」では皆様のご意見・ご感想、取り上げてほしい人物についてのお便りをお待ちしております。
総務課 FAX：966-2779 または E-mail：soumu@vill.onna.okinawa.jp まで

②財政運営について
歳入については、金融不安や経済活動が鈍化する中、観光関連産業への影響により税収の落ち込みが懸念されますが、引き続き徴収体制の強化により安定した財源確保

①行政改革について
集中改革プランは、平成21年度が目標の最終年次となりますが、これまでで事務事業の改善や関係法令の精査、職員の能力開発に向けた研修などを行い、一定の成果をあげてきたところです。本年度は新たな集中改革プランの目標項目を定め、一部見直しを行い、引き続き事務事業の徹底した見直しと給与の適正化を図り、民間委託（指定管理者制度の導入）の推進に努めてまいります。

2 行財政運営について

括し、さらに村民が誇りをもてる村の将来像に向けた次期計画への取り組みを実施してまいります。それでは、「青と緑の躍動する村」の実現に向けた平成22年度の各分野における施策概要について御説明を申し上げます。

3 防災について

保に努めてまいります。歳出については、村民の生活環境を基本に福祉、教育、農林水産業等のソフト事業を重視した施策を展開しつつ、財政健全化法に基づき、財政判断を行い物件費の抑制等高コスト行政から脱却した予算執行に努めてまいります。平成10年に策定した地域防災計画に基づき、村土の保全と村民の生命財産を災害から保護し、災害を未然に防止するため、「災害に強い村づくり」を前提に自主防災組織の育成に努めると共に、防災行政無線放送施設を活用し、防災対策に努めてまいります。

4 男女共同参画社会の促進について

平成18年に策定した男女共同参画行動計画「ナビープラン」は最終の目標年度となり、各附属機関の委員等の推進状況を検証し、社会のあらゆる分野に参画する機会を与え、今後も女性の登用を積極的に推進してまいります。

5 大学院大学及び周辺施設整備計画推進について

沖縄科学技術大学院大学は、世界最高水準の自然科学系の学術拠点として、沖縄をアジア・太平洋地域の先端的頭脳集積地域として発展させ、さらに産学連携を形成し、国内外の経済・産業界の振興に貢献することを目的としているところであります。現在、独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構によるキャンパス整備が着々と進んでおり、今年3月から管理棟及び第1研究棟の供用が開始される予定になっています。

平成22年度は大学院大学関連予算として140億円が内示され、第2研究棟、第3研究棟及び講堂の建築工事に着手する予定であります。また、周辺整備については、県において平成19年8月に策定された周辺整備計画に基づき、平成20年11月に大学院大学周辺整備推進協議会が立ち上げられており、国、県、整備機構、村、谷茶区、民間企業等と連携しながら周辺整備計画の推進に取り組んでまいります。

7 在日米軍再編に伴う交付金について

再編交付金事業は昨年度に引き続き、住民自らが自分の健康観に基づいた健康づくりが実践できる村づくりを目指しています。個人向けには一人で参加できる健康づくり教室の開催、各自治会単位としては公民館で行う体操教室や字での健康づくり教室等の開催、また、村民全体への取り組みとしては、村民が楽しみながら参加できるイベントなど、行政と地域が一緒になって健康づくり活動を推進

6 沖縄北部活性化特別振興事業の推進について

平成21年度で10年間の期限が切れる沖縄北部特別振興対策事業に替わり、北部地域における自立的発展の条件整備として産業の振興や定住条件の整備などに資する振興事業として沖縄振興計画が終了する平成23年度までの暫定措置として、新たに沖縄北部活性化特別振興事業が創設されました。平成22年度においては農業振興の推進に努めてまいります。

1 はじめに

平成22年度の予算並びに関係諸議案の審議をお願いするにあたり、私の村政運営に対する所信の一端と施策の概要についてご説明し、村民の皆様並びに議員各位の御理解とご協力を賜りたいと存じます。日本経済は、100年に一度といわ

れた世界的な経済危機から徐々に立ち直りつつあるものの、高い失業率や下落傾向にある物価水準にあるなど、依然として厳しい情勢にあります。本村においても世界的な景気低迷や新型インフルエンザの影響による観光入客数の落ち込みなどによる、各種産業の低迷や村税の減収など、本村経済にお

いても厳しい状況が続いている現状にあります。そのようななか本村を中心とした「美ら島オキナワ・Century Run」や「春や春おんなWEEKで楽しまナイト」が開催されるなど、本村経済にとって明るい展望あるイベントも開催されました。

村としましては、引き続き行政・関係団体・企業との連携を図り、国の動向や県の施策と連動し迅速かつ的確な経済対策の推進に邁進する所存であります。本年度も産業振興や生活環境整備を推進し、村民が健康で明るく安心して生活が営めるように、福祉保健行政の充実やきめ細やかな教育行政

目 次

1. はじめに	2
2. 行財政運営について	3
3. 防災について	3
4. 男女共同参画社会の促進について	3
5. 大学院大学及び周辺施設整備計画推進について	3
6. 沖縄北部活性化特別振興事業の推進について	3
7. 在日米軍再編に伴う交付金について	3
8. 基地返還跡地利用について	4
9. 多目的交流施設・公民館建設の推進について	4
10. 赤間総合運動公園周辺整備基本構想について	4
11. 福祉・保健について	4
12. 健康増進について	5
13. 国民健康保険について	5
14. 窓口・年金・生活環境業務について	6
15. 商工観光の振興について	6
16. 農林水産業の振興について	7
17. 住み良い集落環境整備について	8
18. 学校教育について	9
19. 生涯学習について	10
20. 上水道について	11
21. 下水道について	11
22. おわりに	11

の推進に努めてまいります。

また、平成14年度から始まった恩納村第4次総合計画で、将来像

として掲げた「住んでよく・働いてよい・訪れてよい村」の実現に向けた様々なこれまでの施策を総

恩 納 村

平成22年度

施 政 方 針



④児童虐待防止対策については、児童虐待防止対策については、恩納村要保護児童対策地域協議会

また、中学校に於ける思春期保健教室やこんには赤ちゃん全戸訪問事業等を継続し、次代を担う子供たちや親の子育て支援に努めてまいります。

③母子福祉・保健については、次世代育成支援行動後期計画に基づき施策を推進し、「全ての子供が健やかに育ち、また両親が安心して楽しく子育てのできる村」を目指します。

②障害者の福祉については、前年度において地域活動支援センター作業所が完成し、活動拠点の施設が充実してきました。支援センターの施設を最大限に活用し、障害者の自立に向けた支援を引き続き推進します。また、我が国では、自殺による死者が年間3万人を超え、社会問題となっている自殺者の多発に対応し、自殺予防に係る事業を金武町、宜野座村と連携しながら推進してまいります。

③母子福祉・保健について

また、中学校に於ける思春期保健教室やこんには赤ちゃん全戸訪問事業等を継続し、次代を担う子供たちや親の子育て支援に努めてまいります。

④児童虐待防止対策について

児童虐待防止対策については、恩納村要保護児童対策地域協議会



▶思春期教室で妊婦体験

⑤村立保育所の運営について 保育所の効果的な運営を図るため、民営化を推進します。公営と民間の特徴を活かし、子どもが生活しやすく保護者が安心して預けられる保育環境の整備に努めてまいります。

を構成する機関、団体とのネットワークを強化し、発生の予防に努めるとともに早期発見を行い、組織的な支援が行えるよう推進してまいります。

⑤村立保育所の運営について

保育所の効果的な運営を図るため、民営化を推進します。公営と民間の特徴を活かし、子どもが生活しやすく保護者が安心して預けられる保育環境の整備に努めてまいります。

①保健事業 現代社会における高齢化や、生活形態の多様化による疾病構造の変化に伴い、生活習慣病等が増加し医療費が年々増大すると共に、平成20年度からスタートした「後期高齢者医療保険制度」や「特定健診・特定保健指導」など保健・医療・福祉を取り巻く環境は、近年大きく変貌し、あらゆる制度改正への迅速な対応が求められています。このような状況の中、村としても、村民の健康増進への関心の高まりや、その重要性が増大しており、健康づくりや疾病予防を積極的に推進するため、各字で開催する『ウォーキング講習会』『健康づくり教室』『水中運動教室』『健康づくり通信教室』などの健康づくり事業を本年度も継続すると同時に、村民全体が健康づくりに関する意識を高めていけるように『ウォーキングフェスタ』『みんなで健康づくり』などのイベントも開催してまいります。

また、「食」は健康づくりの基礎となることから『野菜を使った料理コンテスト』を開催し、食に対

12 健康増進について

①保健事業

現代社会における高齢化や、生活形態の多様化による疾病構造の変化に伴い、生活習慣病等が増加し医療費が年々増大すると共に、平成20年度からスタートした「後期高齢者医療保険制度」や「特定健診・特定保健指導」など保健・医療・福祉を取り巻く環境は、近年大きく変貌し、あらゆる制度改正への迅速な対応が求められています。このような状況の中、村としても、村民の健康増進への関心の高まりや、その重要性が増大しており、健康づくりや疾病予防を積極的に推進するため、各字で開催する『ウォーキング講習会』『健康づくり教室』『水中運動教室』『健康づくり通信教室』などの健康づくり事業を本年度も継続すると同時に、村民全体が健康づくりに関する意識を高めていけるように『ウォーキングフェスタ』『みんなで健康づくり』などのイベントも開催してまいります。



▲健康増進をPR

13 国民健康保険について

我が国の医療保障制度は、誰もが安心して医療を受けられることができる医療制度の実現を目指し「長寿」などの成果を上げてまいりましたが、その反面、急速な少子高齢化による人口減少社会が到

8 基地返還跡地利用について

恩納通信所跡地利用計画の推進につきましては昨年度においてアメリカのサブプライムローン問題の影響がありました。が、地主会等の努力により

平成21年3月31日に基本合意締結の運びとなりました。民間活力を利用した跡地利用を行うことから、現時点においては土地の取りまとめ中であります。今後地主会の意向に沿った計画や地域経済への波及効果が図れるよう、関係機関と連携を行い跡地利用の実現化に向けて本年度も支援してまいります。



ウォーキングイベントで健康増進を啓発▲

9 多目的交流施設・公民館建設の推進について

地域コミュニティの核となる多目的交流施設や公民館建設については、地域の実情等によりいまだ建設に至っていない状況にあります。これからの地域の要望等を踏まえ、事業メニューの検討を引き続き関係機関と協議を行い事業の推進に努めてまいります。

10 赤間総合運動公園周辺整備基本構想について

本県は温暖な気候、豊かな食文化、ゆったりとした生活様式などに支えられ、健康長寿の島として全国から認識されているところであります。本村が今後も活気を維持するためには、村民及び観光客の新たなニーズに対応する「スポーツを通した健康づくり」等の施策を展開することが重要であると考えております。そのようなか赤間総合運動公園においては、村民のスポーツ振興及び福祉向上等に大きく寄与しているところであります。

そこで、優れた既存施設と、今



サムソンライオンズ少年野球教室▲

11 福祉・保健について

後必要と思われる屋内運動場等の新たな施設の方策を検討し、方向性を明確化するための基本構想を策定してまいります。

福祉・保健行政の推進に当たっては、社会福祉協議会、健康づくり推進協議会、民生・児童委員及び各ボランティア団体と連携して、住民と行政の協働により、地域でたすけあい安心して暮らせる村づくりのため、地域における相互扶助意識を啓発し、地域福祉推進体制の充実を図ってまいります。



▶がんじゅう大学修了式

①高齢者福祉について

高齢者福祉については、寝たきり予防対策事業等の介護予防サービスを引き続き実施するとともに公民館での介護予防教室（がんじゅう大学）の実施地区を5字増やして10字とし、健康体操教室（がんじゅうクラブ）を5字引き続き実施いたします。全字で多くの村民が参加できる機会の提供に努めるとともに、介護給付費の抑制を図ってまいります。



▲夏の到来を告げるうんなまつり

大きな打撃を受け、また、村民の雇用や農水産物、税収にも影響がでた1年でありました。

このように、本村の産業振興の基盤である観光は各種産業にも影響するため、行政や村内の事業所、関係団体、国内大手旅行社と連携し、商品造成や販売促進等の対策事業を進めてまいります。

特に、平成21年度から始まりました「美ら島オキナワ・Century Run」は県外からの参加者が多く、本村への経済的効果が顕著なため、本年度も本実行委員会と連携し、スポーツコンベンションアイランドの核となる大会

として継続していきたいと考えております。

また、村内宿泊客対象の春や春おんなWEEKで楽しまナイトの誘客イベントやスポーツキャンプ等についても関係者と連携しながら継続していきます。このように誘客イベントも実施しながら、長期的展望に立脚した足腰の強い観光振興のためには地域に住む人々、それらに関わる方々の自覚と醸成による観光地づくりが重要であります。そのためには、恩納村の重要資源であります恵まれた自然環境を守り、育てる強い気持ちが大事です。

恩納村第2次観光振興計画のキャッチフレーズにもあります《風と光が流れ 時を忘れる村 恩納村》を国内外にアピールするためにも、昨年に引き続き恩納村一円を緑でつなぐ「緑の回廊」事業を継続していきたいと考えております。

また、指定管理者制度を活用した管理施設については、おんなの駅なかゆくい市場や真栄田岬周辺活性化施設、恩納村ふれあい体験学習センター、恩納村海浜公園があります。民間のノウハウを活か

した管理運営で、雇用や地域経済に貢献しております。特に、恩納村海浜公園については、新にレストランや売店、管理事務所を備えた施設が整備され、誘客を促進するための施設として期待できると考えております。ただ、ここ最近の景気低迷や新型インフルエンザは指定管理施設にも影響しているため、村民や関係団体や関係機関が連携し、今の状況を乗り切るための各種施策に取り組んでまいります。

次に、恩納村の夏・冬のイベントとして定着しているまつりや村内事業所等で実施している各種イベントについても、村民はもとより行政や村内事業所、村内団体とともに連携し、地域密着型の産業振興を積極的に取り組むための運営に努めてまいりたいと考えております。

16 農林水産業の振興について

①農業振興について

農業者の高齢化の進展、農業を取り巻く国際環境の変化等に伴い、農業生産力や農村社会の維持が困

難と懸念されることから、次代の農業を担う意欲と能力のある農業者の育成・確保することが、本村農業を展開するに当たり最も重要な課題となっています。

認定農業者・農業生産組織等の育成・確保を推進するとともに、農業者が主体的な努力と創意工夫による自立や地域農業に意欲と情熱を持ち、農業を魅力とやりがいを見出す人材の育成が重要であります。そのため、今年も農業後継者や担い手の研修や情報の提供など育成に努めてまいります。花卉の（小菊、ドラセナ類）については、拠点産地として、より一層の産地化形成を推進してまいります。熱帯果樹のパッションフルーツについては、特別栽培や生産拡大は基より、規格外品の加工についても支援してまいります。その他アテモヤ等については、栽培普及促進による産地確立体制の推進と同時に戦略品目化に向け取り組んでまいります。

基幹作物であるサトウキビについては、高齢化や後継者不足から栽培面積の減少が懸念され、また、サトウキビを取り巻く情勢を踏まえ、関係機関と連携して本則要件

来しております。こうした急速な人口構造の変化は、社会保障給付費の増加やそれに伴う保険税の負担の増大等の問題が生じています。さらには、昨今の経済不況を受け、被用者保険からの転入や就職難による国保流入により、国民健康保険事業運営は、厳しくかつ困難な状況となっております。このような中、財源確保のため国保税の徴収体制の強化や医療費の増大に対応するため、国民健康保険事業運営の安定化を図っていきます。今後においても、国民健康保険事業は、国民皆保険制度を支える基盤の役割を担っていることから、構造的に中・高齢者の占める割合が高いことによる医療費の増加や、経済情勢の悪化から解雇等による低所得者の増加など、被保険者の負担能力が低下することが予測されます。村民の「生命と健康」を守るため国民健康保険事業運営の安定化を重要課題として取り組んでまいります。



14 窓口・年金・生活環境業務について

①窓口業務について

村民に満足感を与え、信頼を獲得することにつながる様に、今年度も更に充実した住民サービスの提供が出来るように努めてまいります。

また、新たに平成22年4月以後旅券発給業務を実施してまいります。

②年金業務について

少子高齢化の進展や長引く不況の中、より一層国民年金制度に対する理解を深める為の啓蒙の推進に務めるとともに、無年金発生防止と将来年金受給を図り、村民一人ひとりが安定した老後の生活を営むことが出来るよう、村民福祉の向上を図る立場で積極的に関連機関と連携を強化し、鋭意努力してまいります。

③生活環境業務について

恩納村廃棄物基本計画に基づき、ゴミ発生を最小限に抑え、発生した場合も資源として活用し、環境への負荷を少なくした取り組みを村民、事業所、行政ともに具体的

に推進してまいります。

④環境保全業務について

自然環境保全については、開発等による赤土流出防止、不法投棄、ポイ捨て等のパトロールを強化し必要な箇所には禁止の立て看板を設置し啓発活動を行ってまいります。

タイワンハブ対策としては、農作業への支障や村民安全確保のため引き続きハブ捕獲器を設置し、更にハブ捕獲駆除に務め、行政村民がそれぞれの管理すべき土地や地上物件において、ハブの生息を助長しないよう、雑草の除去と環境整備を図り、咬症防止対策に努めてまいります。

⑤墓地対策業務について

墓地対策については、伝統的な共同墓地（門中墓など）の利用が少なくなり、多くの人が家族墓を建立する傾向が高くなっております。

また、無許可で設置された個人墓も多数あると推定され、墓が散在化する原因となっていることから村土地利用計画の問題へと変化してきています。



▲春や春 恩納WEEKで楽しまナイト

なお、平成21年4月1日より墓地等経営許可は、住民生活に密着した事務で、出来る限り住民に身近な市町村において処理することを基本として許可が県知事から村長権限移譲されました。今後も個人墓地の設置申請は、恩納村墓地基本計画に基づき墓地地域へ誘導集約化を図ります。

15 商工観光の振興について

昨年度は、これまで順調に推移してきた観光客の入客が、国内外の景気低迷や新型インフルエンザ等の影響により大きく減少し、宿泊施設、飲食店等の村内事業所は

国際化、情報化、少子高齢化の進展など社会の急激な変化に伴い、子どもたちの生活実態や家庭や地域の教育に対する考え方や価値観も実に多様化してきており、教育の課題は深刻かつ複雑化してきております。このような変化の激しい現代社会を生き抜いていかなければならない子どもたちには、確かな学力と健やかな身体、豊かな感性など、たくましく未来を切り開くことの出来る「生きる力」の育成が今後ますます重要になってきております。そのため子どもたちの課題を見極め、学力の充実の

18 学校教育について



▲地域あげて子どもの安全を見守る

児童生徒が基本的な生活習慣を身につけることは、学力向上及び健全育成を図るためには、最も重要なことであり、その推進のため、学校・家庭・地域が連携した取り組みをより強化してまいります。教育相談員並びに各学校に心の

教室相談員を配置し、子どもたちが安心して学校教育を享受できる環境の確保を行なうとともに、いじめや不良交遊の防止など学校現場と連携を密にした生徒指導を行ないます。幼稚園においては、遊びを通しての総合的な指導の充実や基本的な生活習慣の形成を目指して、園内研修の充実を図るとともに5年以上経験者を長期研修に派遣し、幼稚園教諭の資質の向上を図ります。障害のある園児・児童・生徒一人ひとりに、適切な教育が行われるよう個々の障害の状況に応じて支援員を配置すると共に普通学級及び特別支援学級での受け入れ体制の充実を図ってまいります。併せて、特別支援を行なうために必要な検査に係る費用の助成を行なっています。

各学校の特色を生かした学校教育が推進されるよう必要な支援をしてまいります。

学校図書の実を回り、幼児・児童生徒の読書に親しめるよう環境整備に努めると共に、学校ボランティアによる読み聞かせ等への地域人材の活用を支援してまいります。

基本的人権の尊重、規則正しい生

⑥村営住宅の整備について
村営住宅の整備につきましては、沖縄北部特別振興対策事業により、今年度も塩屋地区村営住宅建設工事を継続実施してまいります。

⑤ダム建設事業について
地域住民の生活の安定及び環境衛生等洪水対策のため、今年度も引き続き安富祖ダムの継続調査及びダム本体の実施設計等を実施してまいります。

②畜産振興について
家畜防疫をはじめ安全確保を徹底するとともに品質向上と経営の安定化を推進してまいります。
また、その他畜産についても、衛生・安全管理を徹底し、経営の安定化を推進してまいります。

③林業振興について
村全面積の67%を占める森林保

17 住み良い集落環境整備について

④水産振興について
養殖技術にすぐれた生産地『恩納村』として、特にモズク・海ブドウ等については、美ら海ブランドの安定供給体制をなお一層確立し、水産物と観光関連産業との結び付きを強めながら、地域水産業の振興と活力ある村づくりに努めてまいります。

②河川管理、整備について
今後の河川管理・整備は、安全で豊かな生活環境を保全するため、流域の大きさに配慮し、人と川との関わりをより強めることを目的に河川管理をしていきます。日常的に河口閉塞状態にある河川を常に点検し、改善に努めます。

③集落環境整備について
より良い快適な地域環境の形成を図ることを目的に、今年度も緊急性のある事業を優先し、各集落における環境整備事業を支援してまいります。

④海岸管理について
本村の風光明媚な海岸域は、観光立村を支える貴重な資源であります。自然と共生する海岸環境の保全に十分配慮し、海岸管理条例等に基づき、海岸の適正な管理に努めてまいります。



▲開通した恩納南バイパス

活習慣の確保、規範意識の向上など人格形成に関する教育は、生きていく上で最も重要なことであり、各学校で行われる取り組みを積極的に支援してまいります。

村内児童の交流を図るための小学生宿泊学習や中学生の社会体験としての職場体験学習及び発表力、発言力、協調性の育成、相互の交流を図るため村内中学生全員が参加するフォーラムを開催します。

また、中学生を北海道の石狩市に派遣し、異文化交流を行ないま

す。

外国人英語助手（ALT）を各学校に配置し、英語力の向上を図り、国際性豊かな人材の育成を目指します。

情報化社会へ対応できる人材育成のため専門員を派遣し、児童生徒のコンピュータ操作活用能力の一層の向上を図ります。

村出身の教職員団体と提携して教職員希望者に対する支援を行い、その育成を図るとともに子どもたちの学力向上を図ります。

自然・人・地域とのふれあいを通し、思いやりの心や感謝の心、感動の心を持つ「心豊かなたくましい子」の育成を図ります。

なお、中学校の統合についても協議の場を設けてまいります。

① 学校施設の整備について

子どもたちが安全で安心して学ぶことが出来る環境の創設は、何よりも優先すべきことであります。設備の不良や不備により、子どもたちがその被害にあうことがあってはなりません。そのため学校施設の維持管理には万全を期してまいります。

また、校舎の整備につきまして、19年度に仲泊校校舎、20年度に恩納校校舎の改築を行いました。22年度は安富祖小学校校舎の改築を行なうとともに、耐力度調査の結果、改築基準を満たしている山田小中学校校舎の改築の事業採択に向けて必要な事務を進めてまいります。

② 学校給食について

近年は食生活の多様化に伴い食生活の乱れが指摘され、生活習慣病の増加や偏食による栄養の偏り不規則な食事、過度の痩身志向のほか児童生徒の孤食や朝食の欠食などの問題が提起されており、その改善を図る観点から学校給食に

は単に給食の提供のみならず、児童生徒に対する正しい食事のあり方についても指導していく必要があります。

そのため、22年度は、給食センターとしての特性を活かし、各学校における食に関する教育に必要な支援・協力を行なってまいります。

また、地域と連携を図りながら地場産品を学校給食の中に積極的に取り入れると共に、衛生面に万全を期し、安全で安心のできる学校給食を提供してまいります。また、PTAなど保護者を対象にした体験給食を実施し、給食に対する理解を深めるとともに従来どおり補助金を交付し、質の高い給食の提供を支援してまいります。給食費の徴収につきましては、各自治会、学校、PTAと連携し、収納率の向上に努めてまいります。



19 生涯学習について

村民の物質的豊かさから心の豊かさへの意識の変化や価値観の多様化、多種多様で高度化する学習要求に対応するため、生涯学習の内容充実を図るとともに各種団体の指導者の育成及び各種教室の開設や公民館講座の支援を実施し、村民一人ひとりが支え合う生涯学習に取り組むと共に、生涯学習の拠点としての図書館について計画推進委員会では内容を具体的に検討してまいります。

① 文化活動について

文化活動は、豊かな感性を育むとともに村民の心のよりどころを求める活動であり、地域芸能、文化協会の支援や村民の様々な文化活動の充実に努めてまいります。特に、恩納ナビ―物語の舞台化については多くの村民に誇りと感動を与えたことから、琉歌の里恩納村として継続していけるよう努めてまいります。

② 文化財について

文化財は、私たちの祖先が築き上げ、地域の中で大切に守られて

22 おわりに

平成22年度の村政運営にあたり所信の一端を申し述べましたが、「青と緑の躍動する村」づくりに向けて、全力を傾注していく所存でございます。

村民並びに議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます。平成22年度の施政方針といたします。

平成22年3月8日

恩納村長 志喜屋 文 康



▶やうなる飛躍を目指して

きた財産であります。これらの文化財を活用し、文化財保護思想の啓発に努めてまいります。特に、山田城跡の整備事業については、平成21年度から2年計画で「山田城跡」保存管理計画策定委員会での保存管理計画書を作成中であります。今後も、地域文化財の保存整備事業を推進してまいります。

③ 生涯スポーツについて

全ての村民がスポーツ・レクリエーションを通して健康の増進と体力の向上及び相互交流を図るための環境づくりを行います。

また、今年度は 平成22年度全国高等学校総合体育大会 男子ソフトボール競技が開催されます。恩納村実行委員会へ運営費を補助し大会の成功に努めてまいります。

④ 青少年の健全育成について

青少年が、心身ともに健やかに成長する事は全村民の願いであり重要な責務であります。「地域の青少年は地域で守り育てる。」を推進し学校、家庭地域及び関係機関、関係団体と連携して青少年の健全育成に努めてまいります。

20 上水道について

上水道は、文化的な日常生活の向上に貢献し、あらゆる社会経済活動に欠かすことの出来ない重要な基幹施設であります。

これまで上水道事業は、第一次、第二次拡張整備事業の認可を受け年々着実に整備がなされ、安定給水が図られてきました。

その後、沖縄科学技術大学院大学の誘致決定やリゾート開発、住宅区域拡張等の開発計画に加え、配水池の滞留時間不足への対策、ライフラインの確保等を行うため、現在第三次拡張整備事業を推進中であります。今年度は、瀬良垣地区と希望ヶ丘地区の配水管工事を実施し、さらなる安定給水を図ってまいります。

21 下水道について

水道事業の経営につきましては、安定しているところであり、今後とも財政の健全性を保ち、安全で良質な水道水の安定供給に努め、村民の皆様安心してご利用いただけるよう、水質管理の充実、水道施設管理強化を図り、水道事業の経営安定を推進してまいります。

下水道は、快適な住居環境の整備と公共用水域の水質保全に欠かすことの出来ない基盤施設であります。清潔で快適な生活環境の改善と公共用水域の保全を図るため、今年度も引き続き山田地区の汚水処理施設外構工事、管路及びポンプ設備工事や平成23年度の供用開始に向けた処理機能調整工事を行います。恩納地区につきましては、前年度同様、管路工事を進めてまいります。

また、喜瀬武原地区や平成23年度に供用開始する山田地区につきましては、住民への啓蒙普及に取り組み、水洗化率の向上に努めてまいります。



地域の子どもを地域で守ろうと、仲泊小学校の児童と地域老人会の「ふれあい給食会」(同校・同校PTA主催)が2月23日に行われ、にぎやかな給食時間を過ごしました。

金城校長は「これまでも地域の見守り隊として、子どもたちの安全安心な登下校に尽力いただきありがとうございます。今日はどんな給食食べているのか、どんなことを勉強しているのかなど、交流を深めていただき、楽しい一時を過ごしてほしい」とあいさつしました。

長浜善巳PTA会長は「見守り隊として活動いただき感謝しています。これからも朝夕、安全面から、子どもたちに対して声かけをしていただけると嬉しいです」と

あいさつしました。

給食の前に、小学1～3年がリコーダーや音読を披露しました。校歌やひな祭りのうたを斉唱した時は、老人会も手拍子をしたり、一緒に口ずさむ方も見られました。

給食は各学年に老人会のメンバーが数名ずつ参加しました。

小学1年のクラスに加わった玉山ヨネ子さんは「元気を、パワーをもらった。久しぶりに学校に来たらとてもきれいになっていて、わくわくした」と話しました。その後も児童と、昔の藁ぶき校舎の話や、体育館がなく、運動場で体育の授業を行っていた話などで盛り上がりしました。



おらの話題

僕たち、私たち
今日、
旅立ちます

平成21年度 卒業・卒園者数

	中学校	小学校	幼稚園
喜瀬武原校	6	4	5
安富祖校	22	23	13
恩納校	37	43	30
仲泊校	28	33	25
山田校	25	21	18

3月中旬に村内5校で卒業・卒園式が行われ、今年合わせて333名の児童生徒が長い間過ごしてきた学舎から旅立ちました。



競技種目別 ポスター授賞式



受賞した長浜さん(左二)と福地さん(右二)

去った、3月4日(木)に平成22年度全国高等学校総合体育大会種目別ポスター授賞式が、読谷村教育長室で行われ、最優秀賞を受賞した福地秋乃さんには読谷村教育長が、優秀賞を受賞した長浜翼輝さんには恩納村教育長より、賞状と記念目録が授与されました。

受賞した両名からは、「今まで、スポーツをほとんど経験したことがなかったので、今回の応募を通して、スポーツに携わる者の意識やソフトボール競技に対して触れることができ、素晴らしい機会となりました」との感想があり、両教育長は「これからも自分の個性を最大に生かしながら、部活動等に励んで欲しい」と激励しました。

最優秀賞の福地さんは読谷村出身、優秀賞の長浜さんは恩納村仲泊出身で、読谷高校美術部メンバーとして、頑張っています。

なお、最優秀賞作品については競技種目別大会プログラム表紙・競技種目別ポスター、優秀賞作品については競技種目別大会報告書の表紙として採用される予定です。(社会教育課)

《最優秀賞原画製作イメージ》

長浜翼輝 さん

メイン会場が読谷村ということで、読谷村らしさを表現するため、作品内に「進貢船や大獅子」を挿入した。大獅子を力強く描くことで、選手の力強さや溢れる闘志を表現し、勝利の歓びや打者の自信に満ちた表情を描くことで、試合のイメージを描きました。



福地秋乃 さん

ソフトボール競技の臨場感や躍動感を表現するために、ピッチャーの動きや表情を工夫した。ユニフォームの色を滲ませることで、プレイに対する直向きさや熱い思いを表現した。また、選手の情熱を更に強調するために、背景に赤色のソフトボールをあしらった。



ソフトボール競技まで 150日



8月に本村で開催される平成22年度全国高等学校総合体育大会・美ら島沖縄総体男子ソフトボール競技大会まで、残り150日を記念し、残暦を示すカウントダウンボードの設置式が3月10日、村役場ホールで行われました。同競技は読谷村との共同開催で、本村では8月7日から9日まで、村赤間総合運動公園で開かれます。式典で村実行委員会長の志喜屋村長は「いよいよ本村での開催150日前で、目前となってきました。高校生にとって、素晴らしい大会にしていきたいので、会場の整備や、参加者を迎える準備などを整えていきますので、村民の皆様の協力をお願いします」とあいさつしました。カウントダウンボードは村役場と、競技会場となる赤間総合運動公園に設置されます。

おきなわ花と食の フェスティバル2010でPR

第25回沖縄県花き品評会

賞 名	受 賞 者	部門別	品 目 別	品 種 別	字 名
銀 賞	宇江城 安 勝	葉 物	ドラセナ	グリーンコンパクター	喜瀬武原
銅 賞	長 浜 辰 次	一年草	ウイキョウ	花ウイキョウ	真 栄 田
銅 賞	宇江城 安 昭	多年草	ヘリコニア	レッドクリスマス	喜瀬武原
銅 賞	外 間 勝 嘉	葉 物	ドラセナ	紅 光	喜瀬武原
銅 賞	外 間 忍	葉 物	セローム	クッカパラ	喜瀬武原

第20回沖縄県野菜品評会

賞 名	受 賞 者	品目別	品 種 別	字 名
銀 賞	大 城 保	ミニトマト	小 桃	仲 泊

第9回沖縄県果樹品評会

賞 名	受 賞 者	品目別	品 種 別	字 名	特 別 賞
優 秀 賞	照 屋 和 江	パッションフルーツ	紫 系	山 田	沖縄県農業協同組合代表理事長賞
優 良 賞	大 城 保 寿	タンカン	名護紅早生	恩 納	



去った2月6日〜7日にかけて「おきなわ花と食のフェスティバル2010」が開催されました。本村は同フェスティバルでブースを設置し、本村の熱帯果樹、花卉、観葉、水産物を展示してPRしました。また、同日に開催された「第25回沖縄県花き品評会」、「第20回沖縄県野菜品評会」、「第9回沖縄県果樹品評会」で、本村農業者の方々がめでたく受賞されました。(農林水産課)

待望の信号機点灯～仲泊北交差点～



関係者による渡初め



仲泊北交差点

交通量の多い国道58号線仲泊において、児童生徒の通学及び地域住民が生活の上で、国道を横断する際、信号がなく、危険な状態でした。仲泊北交差点に待望の信号機が点灯し、運用を開始しました。同信号機の点灯式と渡初めが2月24日行われました。式典で知花幸順石川警察署長は「児童生徒の通学路で、区民の生活道路である本交差点の信号機設置は皆さんの強い要望でようやく実現し、うれしく思っています。今後ますます交通安全に努めるようお願いします」とあいさつし、大城敦仲泊区長は「今まで信号機がなかった所に設置いただき、うれしく思います。これからもちろんと車が来ないことを確認して、手をあげて安全に渡りたいと思います」と話しました。知花署長と大城区長の手によって信号機を点灯後、区の老人会と婦人会、そして仲泊小学校の児童らによって、渡初めが行われました。

恩納村ふるさとづくり応援寄付金について

- 恩納村で生まれ育った！
- 恩納村を観光で訪れたことがある！
- 恩納村の自然環境を守ってほしい！

あなたの応援が恩納村の「ちから」となります

●寄付金の使途

- (1) 自然景観の維持、再生及び地域振興に関する事業
- (2) 子育て支援及び健康づくりに関する事業
- (3) 青少年の育成に関する事業

●寄付(納税)の方法・お問い合わせ

「恩納村ふるさとづくり応援寄付金申込書」をご記入の上、下記のいずれかの方法でお申込みください。
(申込書はインターネットからダウンロードできます)

番 号	申込み方法	申 込 先
①	F A X	098-966-2779 (恩納村役場 総務課)
②	郵 送	〒904-0492 沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地 恩納村役場総務課宛
③	E-mail	soumu@vill.onna.okinawa.jp 「恩納村ふるさとづくり寄付金申込書」を添付してお送りください。
④	窓口持参	恩納村役場 2階 総務課

寄付金申込書の受付後、後日、「専用の振込み用紙」を送付致します。

問い合わせ：恩納村役場総務課財政係 TEL 098-966-1200 FAX 098-966-2779

「ふるさと納税」をかたった寄附の強要や詐欺行為には十分にご注意ください。
恩納村からお電話などで振込先をお伝えして送金をお願いすることは一切ございません。

平成20年度地方税法の改正(ふるさと納税制度の制定)により、自治体へ寄付をした場合の個人住民税の寄付金控除額が拡充されることになり、本村でも、「恩納村ふるさとづくり応援寄付金条例」が、平成20年9月12日から施行されました。

本村では、「青と緑の躍動するむら」を合い言葉に、「住んでよく、働いてよい、訪れてよい」むらづくりに取り組んでいます。寄付金は、自然環境の維持・再生、地域振興、子育て支援、健康づくり、青少年育成等に関する事業に活用させていただき、個性豊かな村づくりに役立させていきます。

南農業技術支援センター落成

村南部地区の農業技術支援センターの落成を祝う祝賀会が2月24日、関係者が多数集まる中行われました。
この施設はJA山田集荷場内に建設され、南部地区の農業者の担い手育成、生産者の活性化ときめ細やかな指導及び情報、栽培技術向上の拠点となりうる施設として、地域活性化・経済危機対策臨時交付金にて整備されました。建設及び備品購入費は1千2百万円余りでした。
落成祝賀会で農振協の富山幸宏会長は、南部地区の農家がアドバイザーを訪問し、技術指導等を仰ぎながら活用していきたいと語り、関係者に感謝の意を述べました。
なお、3月から第2第4の火曜日には村農業経営アドバイザーが配置され、農業等の技術指導等の相談を受ける体制を図ります。
(農林水産課)



落成した南農業技術支援センター



おきなわ和牛のブランド確立と販売強化に向け、第16回おきなわ和牛現地枝肉共励会の表彰式が那覇市で行われました。県内各地から40頭が出品され、恩納村から出品した佐渡山安弘さんが優良賞を受賞し表彰されました。(農林水産課)

枝肉共励会で優良賞



表彰された山城興善氏(前列右三)を囲んでの記念撮影

約22年間、村選挙管理委員と委員長を歴任した功績が認められ、選挙制度120周年記念総務大臣表彰を受けた山城興善氏の総務大臣表彰祝賀会が2月26日、ホテルムーンビーチで開かれ、家族や地域関係者らが祝福しました。
山城氏は「私の名前で表彰されたが、これは村の選挙管理委員や地域など、多くの皆様の素晴らしい活動の結果です。皆様が受章したものと私は思っています」と感謝の言葉を述べられました。また、志喜屋村長や山城村議会議長、山城久一前兼久区長らが祝辞を述べられました。あいさつに続き選挙管理委員や家族らが余興を披露し、笑顔であふれる祝賀会となりました。

祝賀会で総務大臣表彰を祝う

40万円を嘉手納高校野球部に寄付

嘉手納高等学校野球部のセンバツ高校野球出場を支援しようと、村は「嘉手納高等学校野球部を甲子園へ送る会」へ40万円を寄付しました。今回の寄付は同会からの要請に応えたものです。

贈呈式は3月15日村役場で行われ、志喜屋村長から知念正直会長に目録が手渡されました。知念会長は「九州制覇の次に目指すは全国制覇と、選手らは黙々と練習に打ち込んでいる。ぜひ初戦を突破し、優勝を目指したい」と話し、志喜屋村長も「本村出身の選手もいるので、村民をあげて応援していきたい」と激励しました。



知念会長(左二)へ寄付金目録を渡す志喜屋村長(左三)

仲泊小中PTA交通安全功労者等で表彰

平成21年度沖縄県交通安全功労者等表彰式が3月11日県庁講堂で行われ、県交通安全功労者等表彰で、交通安全功労団体として本村の仲泊小中学校PTAを含む10団体が表彰されました。

仲泊小中PTAは、帰宅時における交通・防犯に対する校区見守隊を結成し、交通対策等に地域ぐるみで取り組んだことが評価され、今回の表彰となりました。

表彰式では同PTA副会長の金城修氏が出席し、安里副知事より表彰状を受け取りました。



表彰式に出席した金城副会長

飲酒運転根絶ひなあられ作戦

昨年10月1日より施行された県飲酒運転根絶条例により、毎月1日は飲酒運転の根絶運動の日と定められたことを広くアピールしようと、3月1日おんなの駅なかゆくい市場で「飲酒運転根絶・ひなあられ作戦」が行われました。

3日のひな祭りにちなんで、山田保育所の園児21名がひなまつりやオリジナル歌詞の「信号3兄弟」を歌い、みんなに安全運転をアピールしました。儀武昭石川地区交通安全協会会長は「皆様、これからも安全運転をお願いします」と呼び掛けました。

式典のあと、園児ら関係者がひなあられとPRチラシを来客に配布し、安全運転と飲酒運転の根絶を呼び掛けました。



通所介護事業
デイサービス 名称募集!!

平成22年6月に恩納村社会福祉協議会が「通所介護事業」をオープンします。

この通所介護事業は、利用者のリハビリや心と体のリフレッシュを目的に行います。

そこで利用者や地域・村内外の皆様から親しまれ、愛着をもっていただける名称を募集したいと考えています。たくさんのご応募お待ちしております。

■応募方法

応募用紙・はがき・FAXにて受付

※社協・各字公民館・役場（福祉健康課）・恩納ク
リニックにて応募用紙と応募箱設置

■記載事項

通所介護事業（デイサービス）の名称（名称）、応募者の氏名、住所、連絡先を明記ください

(採用の発表は「広報おんな 6月号」で掲載を
予定しております)

■募集期間

平成22年4月5日から平成22年4月30日まで
採用者には、すてきなプレゼントをご用意してい
ます。

お問い合わせ

〒904-0411 恩納村字恩納6302番地
(恩納村総合保健福祉センター内)
恩納村社会福祉協議会

(担当：漢那・石川)

TEL : 098-966-1193

FAX : 098-982-3380

平成22年度 ハッピースリム教室第1クール参加者募集

本気で肥満を
改善したい方！

膝や腰に負担を
かけることなく、
楽しみながら
健康づくりに
取り組んで
みませんか？



- ◆内 容：水中運動教室（全16回）
- ◆場 所：かなタラソ沖縄（宜野座村）
☆教室開催に合わせて、参加者の字まで送迎バスが出ます！
- ◆実施日時：平成22年 5月24日(月)～7月15日までの月・木曜日（夜7時～9時）
※日程に変更がある場合がございます。
- ◆対 象：村内在住の19～74歳で平成21年度の健康診査で肥満が気になる方優先
- ◆参加費用：2,000円。タオル代として毎回200円。
（参加者は教室開催中、いつでも何回でもかなタラソを利用することができます）
- ◆持参するもの：水着、水泳キャップ、飲み物
- ◆募集人数：20名（申込者の中から選定し、詳しいご案内をお送りします）
- ◆募集期間：4月1日(木)～4月28日(水)
- ◆下記まで電話でお申し込みください。

※医療を受けている方は、主治医の意見書が必要となります。 お問い合わせ：福祉健康課 国保係 966-1207
担当：比嘉・堂山・田中

児童福祉週間について

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「子どもの日」から1週間を「児童福祉週間」としています。

恩納村においては、社会福祉協議会との共催により、4月後半にこいのぼり掲揚式を予定しています。村内保育園児の歌声とともにこいのぼりを掲揚します。天候をみながら役場前に10日程掲揚する予定です。

5月から集団健診が始まります!!

	日 時	健診実施場所		日 時	健診実施場所
1	5月 7日 金	南 恩 納 公 民 館	11	7月21日 水	山 田 公 民 館
2	5月10日 月	喜瀬武原公民館	12	7月28日 水	真 栄 田 公 民 館
3	5月12日 水	太 田 公 民 館	13	8月 3日 火	塩 屋 公 民 館
4	6月 1日 火	安 富 祖 公 民 館	14	8月12日 木	仲 泊 小 中 学 校
5	6月16日 水	瀬 良 垣 公 民 館	15	8月13日 金	仲 泊 小 中 学 校
6	6月21日 月	富 着 公 民 館	16	8月19日 木	宇 加 地 公 民 館
7	6月28日 月	名 嘉 真 公 民 館	17	10月 3日 日	総合保健福祉センター
8	7月 1日 木	恩 納 公 民 館	18	11月28日 日	山 田 公 民 館
9	7月 9日 金	前 兼 久 公 民 館	19	1月30日 日	総合保健福祉センター
10	7月15日 木	谷 茶 公 民 館			

※住民健診受付時間
午前 8 時 30 分から 11 時まで

健康は財産！ 元気が一番！
健診は忘れずに！！

健康に関する標語受賞作品

銅	ブーヤー ブーヤーばっかりで ナーベラーもわしんなヨー	村上サト子	仲泊
銀	安心安全 おばー自慢の手作り野菜	喜納睦美	仲泊
銀	元氣モリモリ 毎日食べたい 野菜パワ－	大城春美	南恩納
金	野菜はメタボの特効薬	比屋根よし子	太田
入選順位	作品	氏名	住所

標準中学生部門			入選順位
銅	銀	金	作品名
農家の人の力が積もった野菜 たくさん食べてパワーマップ	長寿県 取り戻そうよ 野菜食べ	野菜を食べて、今日も明日も ちゃーがんばりゅー	氏名
新城綱紀	泉川李維	大城慎弥	学校名
安富祖中学校	安富祖中学校	恩納中学校	

入選順位	作 品	氏 名	学 校 名
金	ハイサイ!野菜 栄ようまんでん 元氣まんでん	山 田 素代耶	恩納小学校
銀	にがてでも がんばってたべる子 げんきな子	松 尾 政 輝	山田小学校
銅	やさしいためも サラダも ぱくぱくたべて げんきいっぱい	長 浜 鈴	山田小学校
銅	マーサンドー オバーは 野菜にこう言うよ	比 嘉 彦 貴	山田小学校

福祉健康課では、10～11月までの2ヶ月間を健康づくりのキャンペーン期間とし、小中学生および一般の村民に対して、野菜をテーマにした標語を募集し、11月に行われた健康福祉まつりにて表彰しました。各部門の受賞作品はご覧のとおりです。

防災一口メモ

市町村を対象に警報を発表

～平成22年5月から開始予定～

気象庁では、平成22年5月から気象警報・注意報を市町村ごとに発表します。浸水や洪水、土砂崩れなどの災害から身を守るために利用して下さい。

【例】

これまで

大雨の領域

対象の市町村を含む区域に警報を発表

名護地区、恩納・金武地区、中部に大雨警報発表

平成22年5月から

大雨の領域

対象となる市町村のみに警報を発表

名護市、恩納村、金武町、宜野座村、うるま市に大雨警報発表

警報や注意報が発表された場合には、沖縄気象台ホームページやテレビ・ラジオなどで知ることができます。

テレビやラジオによる放送
テレビやラジオでは、画面に表示できる文字数や読み上げ可能な文章の範囲内で伝える必要があるため、これまでどおり市町村をまとめた地域の名称（南部、中部など）を用いて、お知らせする場合があります。

Q 戸籍の「男」「女」を「長男」「長女」に表記できる？

内縁の夫との間に6歳の子どもがいます。戸籍には父母との続柄が「男」と記載されていますが、最近「長男」に変更できると聞きました。手続きを教えてください。

*** 問い合わせ ***
恩納村役場戸籍係
098-966-1205
* または *
那覇地方務局名護支局
0980-52-2729

シリーズ 戸籍Q&A Vol.6

A 本籍地の市町村長に申出をすることにより、変更することができます。

戸籍の父母との続柄の表記は、以前は嫡出子と嫡出子でない子で異なっていました。嫡出子は同一父母の夫婦を基準として出生の順に「長男、長女、二男、二女」と記載し、嫡出でない子は、父親の認知の有無にかかわらず、単に「男、女」と記載していました。

しかし、平成16年11月1日からは、嫡出子でない子の父母との続柄欄には、母親が、分娩した嫡出でない子の出生の順に「長男（長女）」「二男（二女）」と嫡出子と同様の記載をすることに変更されました。又、戸籍に「男」「女」と記載されている嫡出子でない子の続柄欄の取扱いについては「長男（長女）」などに改めたい」との申出があった場合には、記載を改めることができることになりました。

申出ができるのは、嫡出子でない子本人（15歳未満のときは法定代理人）又は母親（本人が15歳以上で、母親が本人の現在の戸籍に在籍するか、過去に在籍していた場合に限る。）となっております。申出は本人の本籍地の市町村に対して行って下さい。

●次回は外国人との婚姻、日本での手続は？について

“倒産・解雇などによる離職”（特定受給資格者）や
“雇い止めなどによる離職”（特定理由離職者）をされた方へ
“非自発的失業者の国民健康保険税の軽減”

平成22年 4 月から国民健康保険税が軽減されます。

対象者は？
離職の翌日から翌年度末までの期間において、
1）雇用保険の特定受給資格者（例：倒産・解雇などによる離職）
2）雇用保険の特定理由離職者（例：雇い止めなどによる離職）
として失業等給付を受ける方です。

軽減額は？
国民健康保険税は、前年の所得などにより算定されます。軽減は、前年の給与所得をその30／100とみなしておこないます。
※ 具体的な軽減額などは、下記までお問い合わせ下さい。

軽減期間は？
離職の翌日から翌年度末までの期間です。
※ 雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。
※ 国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

制度が始まる前の失業は対象外ですか？
制度が始まる1年以内（平成21年3月31日以降）に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。
※ ただし、平成21年度の保険税は対象となりません。ご了承ください。

制度を受けるには？
制度を受けるには、申請が必要です。制度の詳しい説明は、下記までご連絡下さい。
※ 雇用保険受給資格者証が必要となります。

問い合わせ先
恩納村福祉健康課国民健康保険係 国税納税相談窓口
電話番号：098-966-1207（内線135）
※上記の国民健康保険税の軽減以外に、疾病・負傷・会社倒産等で著しく収入が減少し、納付が困難になった方へのご相談も行っております。（平成22年度課税分）
（恩納村国民健康保険税減免規定：平成22年4月施行）

旅券（パスポート）事務が県から村へ移譲されます。

平成22年4月1日より旅券（パスポート）の申請及び受取が村役場でできるようになりました。申請書類、必要書類等は今までと同様で旅券発行審査と旅券作成も県、外務省で行います。

（旅券申請の流れ）

申請（本人）

申請受理（村役場）

旅券発行審査
旅券発行（県・外務省）

受取（本人）

旅券交付（村役場）

旅券受取は申請から10日目（土、日、祝日を除く）となります。

受付時間等はこちらのとおりです。

申請受付時間	旅券受取時間
月～金	月～金
8時45分～12時 13時～15時 (15時以降も申請はできますが、翌日受付扱いとなります。)	8時45分～12時 13時～17時

取扱窓口 村民課 966-1205

* 村長交際費支出内訳 2月 *

恩納分屯基地新春の集い	5,000円
ポリビア・コロニア・オキナワ支援チャリティーコンペ参加費	6,000円
県内キャンプ地視察昼食代	8,260円
名護市長就任激励会	5,000円
全国観光地所在町村理事会	10,000円
今月合計	34,260円

* 村長の主な動き 2月 *

28日	村内ホテルイベント要請
26日	三星ライオンズ歓迎式典
25日	おんなWEEK歓迎挨拶
24日	臨時議会
23日	北部広域市町村事務組合理事会
22日	県市町村互助会理事會
21日	ポリビア・コロニア・オキナワ支援チャリティーコンペ
20日	名護市地等地主会連合会代議員会、村漁業協同組合初起こし
19日	北部市町村広域圏理事會、美ら島沖縄センターラン実行委員会
18日	中部北環境施設組合定例議会議
17日	全国観光地所在町村協議会
16日	三星ライオンズと交流会
15日	村婦人会ソフトボール大会
14日	韓国球団ハンファ特産品贈呈
13日	韓国球団SK特産品贈呈
12日	山田農業支援センター落成祝賀会
11日	山城興善氏総務大臣表彰祝賀会
10日	チリ地震津波警報発令に伴い村災害対策本部設置

21

20

沖縄県の最低賃金

必ずチェック

最低賃金！

使用者も

労働者も

沖縄県内の使用者は、この最低賃金額より低い賃金で労働者を使用することはできません。

(1) 地域別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額
沖縄県最低賃金	時間額 629円

(2) 特定(産業別)最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額	最低賃金の件名	最低賃金額
畜産食料品製造業	時間額 663円	新聞業	時間額 724円
糖類製造業	時間額 672円	各種商品小売業	時間額 657円
清涼飲料、酒類製造業	時間額 666円	自動車(新車)小売業	時間額 659円

適用除外

ただし、次に掲げる者は(2)の産業別最低賃金から除外され(1)の地域別最低賃金が適用されます。
①18歳未満又は65歳以上の者
②雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの
③清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者

○最低賃金に算入されない賃金…①精皆手当、通勤手当及び家族手当
②臨時に支払われる賃金
③1か月をこえる期間ごとに支払われる賃金
④時間外、休日労働割増賃金等

○産業別最低賃金が適用される事業には、当該産業の管理、補助的経済活動を行う事業所及び管理する全子会社を通じての主要な経済活動が当該産業に分類される純粋持株会社が含まれます。
(各種商品小売業の場合は、「当該産業の管理、補助的経済活動を行う事業所」の部分を除く)

○最低賃金に関するお問い合わせは、**沖縄労働局 賃金室**〈電話 (098) 868-3421〉又は最寄りの**労働基準監督署**へ。

那覇労働基準監督署
電話 (098) 868-8033

沖縄労働基準監督署
電話 (098) 982-1263

名護労働基準監督署
電話 (0980) 52-2691

《 沖縄労働局・労働基準監督署 》

FRP船の廃船処理はご相談ください。

～ゴミから資源化に～

恩納村の皆様へ

平成22年4月1日(木)～12月14日(火)まで 廃船処理の申込受付をします。

【引取は平成23年1月12日(水)～
1月18日(火)です】

FRP船リサイクルセンター(専用電話)
TEL：03-3567-6929

**FRP船リサイクル**

http://www.marine-jbia.or.jp

危険物 取扱者試験

試験日：平成22年6月6日(日)
試験の種類：甲種、乙種(第1～6類)、丙種
願書受付期間：平成22年4月19日(月)～26日(月)
受験案内書配布先：
各消防本部、沖縄県宮古事務所総務課、
消防試験研究センター
※平成22年度より受験願書用紙が変更
になります。以前の願書は使用できません。
〈問い合わせ〉
(財)消防試験研究センター沖縄県支部
〒900-0029 那覇市旭町116-37
自治会館6階 **TEL 098-941-5201**

平成22年度 防衛省職員採用試験

試験の種類

Ⅲ種 高校卒業程度

受験資格

平成元年4月2日～平成5年4月1日生まれの者
申込用紙等配布開始日 5月17日

受付期間

7月1日～20日

第1次試験

9月26日

第2次試験

10月下旬

※Ⅰ種及びⅡ種試験の受付も4月にあります。

詳細は防衛省ホームページ(<http://www.mod.go.jp>)で
確認してください。

問い合わせ、受験案内、申込用紙請求先

沖縄防衛局総務部総務課人事係 電話：921-8140

自然とふれあう親と子のつどい スプリングキャンプ

溪流と原始の森散策、キャンプファイヤー、野外料理等
で家族の絆を深めてみませんか。

期 日：4月24日(土)～25日(日) 1泊2日 **※雨天決行**

場 所：沖縄県立石川青少年の家

内 容：キャンプファイヤー、野外料理、登山 ほか

参加対象：小学生以上の家族 20組 程度

参加費：一人2,000円 材料費含む

申込方法：下記まで直接電話で申し込んでください。

申込期間：4月13日(火)～21日(水)
土～月を除く9：00～17：00まで

持 ち 物：着替え、帽子、洗面用具、筆記用具、懐中電灯、
水筒 ほか

沖縄県立石川少年自然の家 **964-3263**(担当：岩本)

法務局からのお知らせ

那覇地方法務局名護支局で取り扱っております
商業・法人登記事務は、平成22年7月26日(月)
から**那覇地方法務局登記部門**で取り扱うことにな
ります。

那覇第一地方合同庁舎
2階(那覇地方法務局)
(至 与儀)

那覇地方裁判所
開南バス停

(至 県庁)

那覇高校バス停
(至 国際通り)

記部門の案内図

商業・法人登記に係る登記事項証明書
や印鑑証明書は、引き続き名護支局でも
取得できます。

詳しくは

那覇地方法務局登記部門
(098-854-7130)
那覇地方法務局名護支局
(0980-52-2729)
へおたずねください。



くらしの情報

Information on living

恩納村社会福祉協議会への寄附、 たいへんありがとうございました。

※一般寄附※

石川地区社交飲食業組合 様 25,000円
うんなむらカラオケ愛好会 様 500,000円

※香典返し※

古波蔵 清 寿(故 古波蔵 清 福) 様 100,000円
社会福祉法人 恩納村社会福祉協議会

公証事務に関連した「無料法律相談」

1. 場 所：沖縄市美里1-2-3 (コザ十字路口)
沖縄公証人役場
電話 **938-9380** FAX **938-5131**

2. 日 時：年末年始等の休日を除く毎週月曜～金曜
午前9時～午後4時30分
(ただし、公証人が出張で不在の時もあります
ので、あらかじめ電話で予約してください)

3. 相談事項
公証事務に関連した次の事項
①遺言、遺産相続、贈与 ②金銭貸借
③土地、建物の売買 ④土地、建物の賃貸借
⑤離婚、財産分与、慰謝料、養育料
⑥債権譲渡、リース、売掛金、賃料未払等
⑦任意後見契約、委任契約 ⑧その他

赤十字の活動にご支援を

各世帯年間500円の協力金が赤十字活動の支えです。
日本赤十字社は、人道・博愛の理念のもとに世界186カ国
の赤十字社と連携し、災害や紛争等により飢餓、貧困、病気
などに苦しむ人々を国際的に救護するとともに、国内にお
いても各種災害救護や輸血用血液の供給、医療の提供、青
少年の健全育成などの事業を積極的に実施し、内外から寄
せられる期待と要請にこたえております。

これらの赤十字活動は、赤十字の人道的事業に賛同され
る県民一人ひとりが赤十字会員として毎年協力いただく会
費と寄付金を財源として行われています。

5月は赤十字へのご理解とご協力をお願いし、年間500
円以上をご支援していただく方を募集する月間です。

赤十字に協力するということは、世界各地で救援を必要
としている人々を支援することになります。自治会役員や
赤十字奉仕団員などの皆様が、奉仕活動として各家庭や事
業所を訪問してお願いしています。

本年も恩納村民の皆様には、赤十字の人道的事業をご理
解とご協力をいただき、世界の平和と人類の福祉向上の一
翼を担ってくださいますようお願い申し上げます。

23

22